



# 碧南ロータリークラブ"週報"

第2353回例会 平成19年3月7日(水)

●会長 杉浦健次 ●幹事 石川春久 ●会場監督(SAA) 棚田道和

■例会日 毎週水曜日 12:30

■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)

■会報委員 角谷信二・新美惣英・清澤聰之



2006~2007年度  
国際ロータリーのテーマ

**LEAD THE WAY**

**率先しよう**

できるひとが  
できるときに  
できるところで

## ● 齊唱

ロータリーソング「奉仕の理想」



杉浦健次会長

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

RI2760 地区社会奉仕委員長 伊藤秀雄氏

米山奨学生 徐 林杰氏

## ● 入会式

衣浦グランドホテル総支配人 矢埜 隆君



新入会員 矢埜 隆君



お礼の挨拶

## 会長挨拶

去る3月3日(土)碧南市手をつなぐ育成会(杉浦勝典会長)の「卒業生を祝うひなまつり会」が開催され、12人の方々が小学校・中学校・安城養護学校等を卒業されロータリークラブからも記念品を贈呈いたしました。又、翌4日(日)には第34回碧南市民駅伝大会が行われ、その開会式に来賓として参列し「超我の奉仕のロータリークラブ」と紹介を受けました。

今月は「識字率向上」月間であります。非識字者は全世界に10億人以上もあり、あの急成長を続けているインドでも男性の20%強、女性の50%強が非識字者であるといわれています。また、日本国内、私達の身近な街にも日本語の理解出来ない外国人の方々が増えている現状を認識しなければなりません。安全安心な街づくりを考える上からもクローズアップされてくる課題であろうと存じます。

さて、本年度碧南RCが世話クラブとして、また、永坂隆一米山記念奨学委員長にカウンセラーとして大変ご尽力を頂きました奨学生の徐林杰(ジョリケツ)さんが所定の課程を修了し社会人として就職をなさる事になられたとの事でございます。後程ご挨拶をいただきたいと存じますが、徐さんには短い期間であります碧南RCとの関わりを思い出して、日本の文化、日本人の心の良き伝承者としてご活躍をされます様ご期待申し上げます。そして、貴君のこれから的人生がすばらしく充実したものです様ご祈念申し上げます。

後ほどご紹介、入会セレモニーが行われますが、本日より新しき仲間をお迎えすることとなりました。本年度は青木稔増強委員長をはじめ関係諸兄のご尽力により順調に会員増強が進んで居り大変有難く感謝を申し上げます。

本日もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

## 幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は、幹事報告書の通り。
- ・当クラブ3月度例会変更のお知らせ。
- ・西三河分区インター・ミーティングのおしらせとお願い。
- ・本日例会終了後、201号室にて第9回理事会開催。



石川春久幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

|                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 総会員数 79名 (内出席免除者 13名) 出席者 69名 |                 |
| 出席対象者 61／66名                  | 出席率 92.42%      |
| 欠席者10名(病欠者0名)                 | 前々回修正出席率 96.97% |

### 〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

伊藤 秀雄様 お話をさせて頂きます。

杉浦 昇一君 新入会員矢埜 隆さんをよろしくお願ひします。

平岩統一郎君 初孫誕生。

杉浦 勝典君 杉浦会長、亀山君、棚田君、木村君、新美君以上の方にはいろいろとお世話になりました。ありがとうございました。好いことが有りました。

犬塚 敦統君 中央中学校の卒業式に参列させて頂きました。久しぶりに感動の式でした。

長田 豊治君 } 同級生 平岩統一郎君の「おじいさん」を祝して  
榎原 健君 }

奥田 雪雄君 本日は、中学校の卒業式でした。多くの若者が新しい社会に巣立っていきました。

新美 惣英君 長女がゆとり義務教育を無難に終了致しました。先生に感謝申し上げます。

竹中 誠君 碧高創立80周年実行委員会皆様のお陰で無事解散式が終わりました。池田弘孝様に大変お世話になりました。

矢埜 隆君 新入会員として宜しくお願ひします。

### 〈親睦活動委員会〉

#### 3月会員誕生日

15日 小笠原良治君 16日 黒田 泰弘君 20日 平松 太君 22日 栗津 康之君

#### 奥様誕生日

10日 犬塚 敦統君の奥様 清子様 13日 奥谷 弘和君の奥様 由紀子様

24日 小笠原良治君の奥様 恵子様 26日 石野 義弘君の奥様 扶美子 様

28日 杉浦 昌裕君の奥様 もと子様

#### 結婚記念日

2日 杉浦 昌裕君・もと子様 32年 16日 長田 徳雄君・利子様 47年

16日 長田 和徳君・真由美様 16年 20日 平岩 辰之君・範江様 24年

22日 竹中 義雄君・くみ子様 32年 27日 加藤丈太郎君・美恵子様 44年

27日 杉浦 晴彦君・有実様 30年

会員全員でバースディソングの齊唱をしますので、お誕生日の方はご起立ください。

#### 入会記念日

2日 堀田 益隆君 3日 石川八郎右衛門君 3日 小林 清君 5日 山中 寛三君

11日 石川 春久君 15日 青木 稔君 15日 杉浦 求君 15日 鈴木 敏弘君

15日 平岩統一郎君 18日 鈴木 並生君

## 卓 話

「命は一つ」 RI2760 地区 社会奉仕委員会 委員長 伊藤秀雄氏

社会奉仕委員会と致しましては、昨年度（高橋がバナー年度）より、3カ年計画で始め本年度は2年目となります「AED」の地区内普及を目指し地区内各クラブにお願い申し上げました所、各クラブに於かれまして理解も進み、もうすでに設置完了のクラブが続出し誠にうれしい限りです。

本来は、各クラブ例会時の会食を「コッペパンと牛乳」の節約例会を提案申し上げました所、特別に予算案化されたり、クラブ内でご苦労されたクラブもあるそうです。

地区社会奉仕委員会は決して各クラブに強制するものではありません。あくまでも提案であり、それから進みお願いに成ったわけであります。「人命は地球より重し」との言葉もありますが、我々ロータリアンが節約の中から人命を救えるお手伝いが出来るならすばらしい事だと思います。

万博会場で「AED」で幾人かの命が救われたのも事実ですし、昨年地区内でGOLF プレイ中に心臓発作で亡くなられたロータリアンも2名います。カートに「AED」機積まれていたら助かって居たと思い残念な限りです。

1.ロータリアンたる者として、その場面に出くわした時に

- その場から逃げない。率先して事にあたる。
- 日頃から自ら訓練に参加して自信を付けて置く。

2.その場に出会ったとき

- 意識が有るか無いかを確認する。
- 側に誰か居たらハッキリと指差して「あなた119番通報願います」と言う。
- 続いて他の人に 「あなた AED を確保して下さい」とお願いをする。
- 気道の確保
- 呼吸の確保
- 人工呼吸を行う。
- 心臓マッサージを行う。
- AED をおこなう。
- 救急隊や医師が来るまで人命救助を行う。

最後に私事ですが、2005年6月に国際大会がアメリカ・シカゴ・イリノイ州で行われました時に、私も家内とクラブの友達と楽しく参加致しました時の事ですが、体調管理には十分注意して出かけたのですが、急性心筋梗塞になってしまいました。

ホテルに泊まっている夜中1時頃、突然左胸の上全体に痛みを感じ、最初は家内を起こし、添乗員を起こし、そして友人の薬剤師を起こして病院に行くかどうか検討致しました。薬剤師が肋間神経痛かもしれないからとりあえず痛み止めを飲んで様子を見ようと横になったのですが、朝4時頃に更に強い痛みで目が覚め、今度はどうにもたまらず救急車を呼び治療に向かったのですが、ここで生と死の界でした。助かった理由の一つには、すぐそばに救急事務所があった事。そしてもう一つにはクレジットカードを持っていた事。最後によい医者と技術に出会った事です。

救急隊が到着して痛いところと、痛い度合いを1~10の数字で聞かれ、8~9と答えたら、カードを求められその場にて会計事務処理を始め、もうろうとする中チェックを求められ、サインをしたら治療して頂けました。日本と違ってその場で直ぐに治療が始まります。ひと通りの処置がすんで病院に搬送されて、優秀な医者にあたった事と日本でまだ使われていないステント（血管



を広げる金網) があった事によって助かりました。そして最後に帰国してから本当に役だったものは、旅立つ前に加入した保険でした。

費用の概算は

- 救急隊・・・・・・ 300,000円
- 手術代・・・・・・ 5,000,000円
- ICU部屋代・・・・ 4,800,000円 (1日120万円×4日間)
- 退院後の滞在費・・ 1,000,000円 (1日10万円×10日間)
- 日本へ帰る為に日本より医者と看護士を呼び寄せる費用、往復代金 (ファーストクラスを含む) 5,000,000円
- その他薬代、雑費を含めて総額20,000,000円弱かかりました。

全て保険で対応して頂き助かりました。皆さんもお出かけの際にはしっかりとした保険に加入される事をお進め致します。

最後に、助かる命は助かった方がいい。とにかくAEDを置いてください。

助かった私は、行脚して命の尊さとAED普及を努めて居ります。